

## 25. 安芸郡坂町最高峰

## 明神山 (502.0m)

安芸郡坂町／広島市安芸区



明神山は安芸郡坂町の西、安芸区矢野町との境にあり、絵下山、発喜山とともに地元では「矢野三山」と呼ばれている。戦国時代には、発喜山近くに築城されていた山城、矢野城を中心に合戦が繰り返されてきたよう。

安芸郡坂町	2017,5,1 推定
<面積>	15.69km <sup>2</sup>
<人口>	12,942人
<人口密度>	825人/km <sup>2</sup>

【山行日】6月11日(日) ☆ 天気：曇り

【参加者】11名 CL林 克己 SL中島 恵

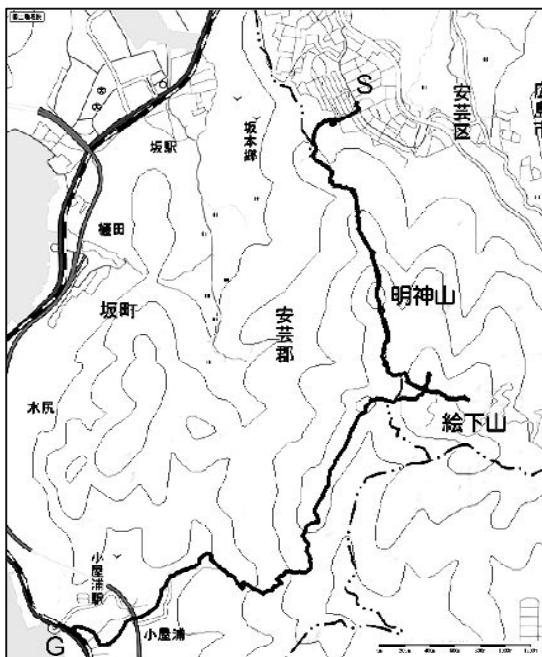
杉山 田所 原田 新江 松本 宮木(澄) 三浦(午後～) 中島(靖) 会友:山内ヘルパー

【コースタイム】

矢野ニュータウン公園登山口 9:20→明神山 10:40→絵下山 11:30→展望台 11:40[昼食]12:40  
出発→市光山 13:40→小屋浦駅 14:30

【報告】

団地の住民の皆さんが登山口を除草されていて、歓迎して下さるような感じた。登り口からいきなり階段が続くしんどい。20分も歩くと汗が滲む。高圧線の下で最初の水分補給と温度調整をする。「ホォーホケキョ・ケッコウ」「今日は登山日和でケッコウ」と鶯が鳴き励



ましてくれる。これまた、動物の糞(5種類の形)が、よう絵下山に来たなど歓迎してくれる。こんな住宅街に囲まれた里山にも、複数の動物が生存している事が伺える。ごつごつした岩場、補助ロープの設置がある急な山道を登る。湿度が高く蒸し暑い。額に汗が流れる。高さが600m程度の山なのにキツイ。本日の最も主な目的地、坂町自治区の最高峰「明神山」に到達する。

小さな標識があるが、三角点はない。最高峰であるが、立ち木に囲まれて視界は悪い。大の大人が年金受給者が子ども心に帰って「アカンベ」して、小さな標識をバックに30周年記念行事の写真を撮る。記念行事の課題をこなし安堵する。後はルーン・ルーン気分で展望台を目指して登る。

展望台の広場で昼食を摂る。本日は曇りで、広島湾、呉湾、江田島湾は霞んで景色が悪く、働く船舶も見えず。ここからの見る景色が、このコースの魅力なのに視界が悪いと面白味は半減である。

雨が降らない様に願い、下山をする。背の低い所でちらほらとつつじの花が咲き、春の終わりと初夏を告げている。急ぐ事なく歩き、予定時刻に小屋浦駅に到着する。本日も無事に記念行事を終える。

(記 林 克己)

## 坂町にはめずらしいお祭りが残っている。

明神山の麓の坂町は小さな町だけど多くの神社や仏閣が残っていて地域ごとに大切に守られている。祭りも盛大に行われ、八幡神社の秋の大祭にはそれぞれの地区から勇壮典雅な寄進がされ、よそからの見物人も多いらしい。 ～坂町いいところ見つけ隊サイトより～

横浜地区 曳船



森浜地区 屋台



浜宮、勿条地区 頂戴 (ちょうさい)



西側、上条地区 獅子舞



その他、小屋浦の新宮社の秋祭りでは鬼が子どもを見つけては本気で追いかけて回し、竹で思い切りたたいて邪気を払う「なまはげ」のような行事もあって、百年以上続いているようである。(TV朝日系「ナニコレ珍百景」で放映)

### 安芸郡坂町最高峰 明神山山頂で



### 今までやまぼうしで登った安芸郡坂町の 他の山

森山 天狗岩 小松尾山